

M I N O G A O K A



一校是 誇り・希望・理想

夢や目標をはぐくむ学校
～ 華があり 挨拶があり
美しい言葉で語れる生徒 ～

平成24年度

1月10日発行

今年もよろしくお祈いします

新しい年を迎えました。気持ちを新たに新年を迎えられたことと思います。昨年中は本校の教育に多大なるご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。本年も職員一同、子どもたちのためにそして保護者・地域の皆様のご期待に応えられるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお祈い申し上げます。

3年生は、いよいよ受験に突入します。目的をもった日を過ごし、自分の華を咲かせてほしいと願っています。2年生は、中堅学年としての自覚をもって学校生活をリードしてほしいと願っています。1年生は、これまで生活や部活など上級生を見習ってきましたが、4月には新入生に見習われる立場になります。しっかり自覚して3ヶ月を過ごしてほしいと願っています。

一年の計は元旦にあり。一人一人が夢や目標をもって今年も努力することができるよう、保護者の皆様からのご支援もよろしくお祈いします。
(校長 有見 正敏)

平成24年度3学期 始業式式辞より

平成25年1月8日(火) 校長 有見 正敏

中略 さて、今日から3学期のスタートです。3学期は、3年生は43日、1・2年生は51日と、大変短い学期ですが、まとめの学期ということになります。3年生にとっては中学校生活総まとめの学期となります。

2学期の終業式で、「一年の計は、元旦にあり」という話をしました。どんな夢や目標を持ったでしょうか。自分を大きく変えていくチャンスがきたということです。そのためには、自分が決意をし、自分が責任を持って実行に移していくことです。夢や目標をもう一度今、頭に入れてみてください。学習の目標、生活の目標、部活の目標など決意を新たにしてほしいと思います。

「継続は力なり」という言葉があります。「続くと本物になる。本物は続く」という言葉もあります。つまりいたら、家族、友達、先生がいます。いろいろな人たちの力を借りることは決して恥ずかしいことではありません。恥ずかしいのは、決意したことを簡単に諦めたり、投げ出したりすることです。

3年生は、いよいよ受験に突入します。ネバーギブアップです。自分の努力に自信を持って欲しいと思います。目標に向けてしっかりと計画を立てて、そして自分との戦いに勝ってほしいと願っています。同時に、学年・学級の団結の和を最後まで、後ろ姿で後輩に引き継いでほしいと思います。

2年生は、一中の顔、最上級生へ向け、2年生としてのまとめをしっかりと行うことが求められます。特に、学習では、基本的な学習内容の定着です。4月の下旬には、全国学力テストがあります。まだ、理解できていないところはありますか。確認が大切です。

1年生は、これまで、2・3年生の先輩から見習ってきましたが、4月には新入生に見習われる立場になります。そのためには、学習面では、授業での集中した取組と自主勉強の定着です。生活面では、持ち前の明るさと友達を思いやる心とその実行力です。

さあ、それぞれの決意、目標に向かって頑張りましょう。そして大きな華を咲かせましょう。

3学期の抱負・目標 ～ 堂々と発表しました ～

<p>1学年代表 伊豆 和架奈</p>	<p>三学期は、私たちにとって2年生になるための準備の学期だと思っています。2年生になったら、後輩から見て、信頼できる先輩になりたいです。そのための準備として、三学期の目標が二つあります。一つ目は、授業と休み時間のメリハリをつけることです。二学期までは授業中の私語が多く、集中できなかったことがありました。三学期は、一人一人が意識して授業に集中できる環境をつくっていきたいと思います。二つ目は、マナーを守ることです。例えば、人が発表しているときは、真剣に聞く。時間を守って行動するなどです。</p> <p>これらは中学生として基本的なことばかりですが、なかなか実行できていません。三学期は3か月しかないで、あっという間に終わってしまいます。一人一人が自覚を持って、目標に向かって頑張っていきたいです。</p>
<p>2学年代表 小泉 日菜</p>	<p>三学期はまとめの学期です。2学年では、学年目標「最高学年への歩み、一中の顔になるための力をつけよう」を最も意識し、生活していくこととなります。そのためには、忘れ物をしないことやロッカー、くつ箱の整頓など基本的なことから見直さなければなりません。今までこれらの項目は、学級委員がチェックやよびかけを行ってきましたが、さらに上を目指す学年になる為に活動を継続する必要があります。</p> <p>そして、基本的なことをしっかりと身に付けた上で、次に学年として目指すことは、言われたことだけをやるのではなく、自ら考え行動できる学年です。これは、3か月後の修学旅行にもつながります。</p>

	<p>三学期は、3年生のみなさんにとっては受験のシーズンともなります。そこで、私たち2年生は、今までお世話になった先輩方が集中して勉強できる環境をつくることも課題の一つとなります。今学期は、非常に短い期間ですが、その間にクラス、学年での思い出をたくさん作り、勉強も部活も明確な目標を持ち、頑張りたいです。</p>
<p>3学年代表 若菱 モモ</p>	<p>私たち3年生は、受験が近づき、最後の追い込みに集中しなければなりません。一人一人が努力し、周囲を気遣って、皆で勉強しやすい環境をつくっていきたいです。3年生はもうすぐ卒業です。最高の卒業式にするため、最後まで気を抜かず、よりよい学年をつくっていきたいです。そのために、学習面だけでなく、生活面でも周りに迷惑をかけないよう意識して過ごすようにしたいと思います。生活面に関しては、二学期までの反省を振り返り、できていなかったところを直せるようにしたいと思います。先生方や学級委員に注意されてからではなく、私たち一人一人が意識し合えたらいいと思います。</p> <p>最後に、3年生のみなさん、受験まであとわずかです。大変な時期ですが、健康管理に気をつけながら、みんなで乗り越えていきましょう。そして、「3年間このメンバーで過ごせて良かった」と思えるすばらしい卒業式になるよう、全員で残りの中学校生活を楽しんでいきましょう。</p>
<p>生徒会代表 後藤 ゆり</p>	<p>三学期は、進級・進学準備期間となるととても重要な学期です。1年生は、4月には新入生を迎え、後輩を引っ張っていく立場となります。2年生は、一中の顔となるための力を蓄えていきましょう。3年生の皆さんは、いよいよ受験があります。大変だと思いますが、自分の夢に向かって頑張ってください。</p> <p>生徒会執行部としては、これまでの活動にプラスして「いい人探そう大作戦」を本格的に行っていきます。これはアルカス塩竈のいじめ撲滅運動につながる活動です。周りの人の良いところを見つけられる人が増えると嬉しいです。ご協力の程よろしくお祈りします。そして、みんなが過ごしやすく安心して生活できる学校をつくっていきましょう。</p>

～いじめゼロをめざして～

いじめに関する事件が連日のように報道され、大きな社会問題となっております。いじめは、絶対に許すことのできない卑劣な行為です。本校では、道徳をはじめ教育活動全体をとおして心の教育を進めております。また、月末に学校生活アンケート調査を実施しています。この際に、いじめに関する情報も広く集め、いじめが認められれば迅速な対応をすることとしています。

前回の調査の結果、数名の生徒が「からかわれている」「悪口をいわれる」と回答しており、担任の指導で解消したケースがあります。まだ、継続指導中のケースもありますが、今後も家庭との連携を図りながら指導してまいります。

生徒会では「いじめ撲滅運動」に取り組んでいます。2学期終業式終了後に、生徒会長と副会長から、市内中学校でまとめた「いじめ撲滅スローガン」をもとに、いじめをなくすための提言をしました。「いじめ撲滅スローガン」は次の5項目です。

- ①「いじめない」それって本当は当たり前！
- ②思いやりの心を持って生活しましょう。
- ③相手を知り、認め合いましょう。
- ④周りにもっと目を向けましょう。
- ⑤ひとはみんなのために みんなはひとりのために

1月の主な行事予定

1月の生活目標

「新たな希望と決意でスタートしよう。」

1月	8日(火)	3学期始業式	部活動休止
	9日(水)	実力テスト	部活動休止
	10日(木)	月曜日の授業	P T A 役員選考委員会
	11日(金)	火曜日の授業	P T A 2 学年役員会
	14日(月)	成人の日	
	15日(火)	2学年保護者会(19:00～)	
	16日(水)	3年私立推薦入試	月の授業 3年弁当
	17日(木)	P T A 本部役員会	
	18日(金)	生徒会各種委員会	
	21日(月)	職員会議 部活動休止	
	22日(火)	入学説明会 高専推薦入試	
	23日(水)	教育課程反省会 部活動休止	
	28日(月)	私立高校A日程入試 3年 午前授業	
	30日(水)	私立高校B日程入試 3年 午前授業 小中連携事業	

小野金夫さんより図書寄贈

本校同窓会名誉顧問の小野金夫さんより、20万円相当の図書を寄贈していただきました。下の写真は今回寄贈された図書の一部です。(上段の本です) 図書室がますます充実して、利用が増えることが期待されます。小野金夫さんありがとうございました。



受賞おめでとう ～まだまだ続く塩一中生の活躍～

◇全日本中学生高校生管打楽器ソロコンテスト南東北大会

銀賞 2年 田畑 愛実

銅賞 2年 石井 芹奈

2年 山田 萌以